

1.～寝台部からの豆知識（火葬案内編）～



お疲れ様です。
先日、コロナ搬送のお迎えで老人ホームに行った際、
完全防護服を着用して部屋に向かう際、
なんと施設のBGMからあの映画【トップガン】の主題歌が
グッドなタイミングで掛かりだし♪
防護服をまとった搬送部の私たちはまさにエースパイロット！
の気分を味わえた寝台部の宮澤です。

さて今回のお話は皆さんスタッフもいつかするであろう火葬場での案内、
火葬案内の仕方をアドバイスしたいと思います。



火葬案内もいきなり頼まれることもあるかもしれませんが、
いざその時になった時テンパらないように簡単に説明をしときませぬ。
基本、火葬場というのはどこもする事は一緒です。
ただその火葬場によってルールやパターンが違うだけです。
経験さえしてしまえば、どの火葬場に行っても
機転を利かせれば対応できるかと思えます。（たぶん）



- お寺や自宅等の式場で葬儀を行っていて火葬場で
霊柩車が来るのを待って対応する場合。
- 市営斎場等の式場で葬儀を行い併設している火葬場で対応をする場合。
- 火葬式のみで火葬場で遺族や会葬者が集合するタイプの対応をする場合。

簡単に分けるとこんな感じです。

火葬場での流れとしては、

- ①霊柩車からお棺を火葬場の台車に移す。（移すのは施設の方がしてくれる）
- ②火葬炉に入る前にお別れ室か炉前でお別れをする（ご対面やお花入れ等）
※この時点で遺族や会葬者がちゃんと揃っているか確認。
- ③火葬炉に故人様がお入りになるのを見届ける。
- ④お焼香をする（キリストや無宗教は献花、神道なら榊）
- ⑤休憩室（待合スペース）へ案内する
※休憩室は有料のところもあるのであらかじめ確認しておくといい。
当日いきなり休憩室を借りたいと言っても空きがない場合もあります。
- ⑥休憩室にて精進落とし。（食事をしない場合もあります）
※親戚の方の挨拶や献杯のご発声をする場合もある
- ⑦ご収骨。（収骨室か火葬炉の前で収骨する）
- ⑧ご散開。（自宅や式場に戻る）

火葬場によっては③と④が逆のパターン場合があります。

あと、お寺や自宅等の式場で葬儀をしてきた場合はお別れが済んでいるので
火葬場でのお別れはしない場合がほとんどです。（お棺の窓越しに最後のお別れをする方もいます）
お寺さんや神父さん等の導師様がいる場合は炉前にて読経やお祈りをします。

今回はもう少し細かくアドバイスをしたいと思います。

まだまだ残暑でこたえますが、お身体には気を付けて皆さんお仕事頑張って下さい。



きかく新聞

目次

- 1.～寝台部からの豆知識（火葬案内編）～
：宮澤
- 2.ご遺体も資源？
：山田
- 3.【きかく研修部】
：奥村

Auden
AUDEN JAPAN



ご遺体搬送でつとこむ



火葬式どつとこむ

Lilyus



一般社団法人
終活研究会

Relief
かわさき北店



家族葬の
ウィル

株式会社吉澤企画

〒214-0013
神奈川県川崎市多摩区
登戸新町391

TEL : 044-911-3381
FAX : 044-911-1637
WEBSITE :
<http://kikaku-y.co.jp>

Facebook :
<https://www.facebook.com/yoshiawakikaku/>

Instagram :
@yoshizawakikaku

Twitter :
@yoshizawa_tw

きかく新聞に関する、
質問やご意見、
お問い合わせは
info@kikaku-y.co.jp

2. ご遺体も資源？

過労と熱中症で3日寝込んだやまだです。

酷暑に身体がついていけないんですよ…。
とはいえ現場に出ている皆さまに比べれば、
冷房の効いた車内や社内で過ごしているので、
単にもやしっ子なだけです。

この前スーパー銭湯に行った時、
自分の足の白さに自分でビックリしました…笑。
年中スーツ着てると陽の目を見ないですからね。
驚きの白さです。もっと健康的に生きようと思いました。

おかげさまでコロナの搬送も累計で250件を超え、
8月は常にどなたかをお預かりしている状況でした。
ここで問題になってくるのが搬送で出たごみの処理です。
コロナのごみは特別管理産業廃棄物の感染性廃棄物に分類されます。

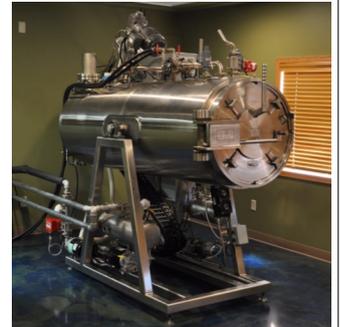
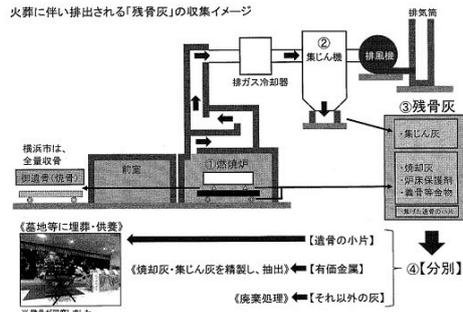
簡単に言うと…普通に捨てたら危ないので、
専門の処理業者に頼みましょうねということです。

今までは一社に依頼してましたが、
追い付かなくなってきたので今回新たにもう一社契約を締結いたしました。
メディカルペールと呼ばれる専用の白い箱に、
ウイルスが付着した可能性のあるものを全部ぶっこんで、
二度と開かないフタを閉めれば完了です。

あとは処理マニフェストに署名したら焼却してくれます。
横浜市では火葬場を出た残骨灰の中から貴金属を抽出して、
年間8000万くらいの利益を得ているみたいです。

3年前にアメリカのフューネラルビジネスフェアのようなイベントを訪問した際には、
ご遺体を液体にする機械なるものが注目を浴びていました。(右の銀色の筒状の機械)

SDGsが提唱される昨今、真逆の火葬文化に対抗できるのか秘かに見守っています。
日本では流行らないだろうなあ…。



3. 【きかく研修部】

お疲れ様です、奥村です。

9月の研修テーマは『お団子の作り方とその意味』です！

お月見の時期ですから～
って、決してお料理教室ではありませんよ！！

葬儀を行う際にお水とご飯とお団子をお供えすることが良くあります。
ご葬儀さんが作るものが多いのですが、
場合によっては葬儀社さんが作ることもあります。
急に作ってと言われた時にジタバタしないよう作り方を
しっかりマスターしましょう！

そしてお供えするのにも意味があります。
葬儀の知識としては初歩的なことですが、
この際しっかりと覚えておきましょう。

試用期間中（Eランク）のスタッフさんは研修に参加していただくと
20勤務とされている試用期間が「5勤務分」短くなる特典がありますので
是非、積極的にご参加ください！
それでは、今月も宜しく願い致します。



大勢の方のご参加、お待ちしております。
最後に今月ははやま商事さんから
PSFA（パーフェクトスーツファクトリー）で
利用できる割引券をいただきました。
レジで提示するだけで20%割引になりますので、
ぜひご利用ください。
今月も宜しく願い致します！

09月の勉強会のご案内

- 研修テーマ：納棺体験
- 開催日付：09/19(月) 友引前・敬老の日
- 開催時間：18:30～20:00 くらいまで
- 開催場所：登戸新社屋

吉澤企画のスタッフであれば誰でも参加可能です。
終わったらみんなでご飯食べに行きましょう！

- ◆自宅から会社までの交通費を往復分支給いたします。
 - ◆参加者は事前に事務所までお電話ください。
- 今後、こんな研修をやってほしいなどの
ご要望も募集しております。



きかく新聞

WEB研修サイト

きかくWEB研修

WEB研修
葬儀の基からベテランレベルまで様々な研修項目をそろえています。随時更新中...

葬儀マナー&葬儀用語
いざという時、葬儀のマナーについて知らない方も多いです。挨拶から...

電話部専用
受付料金簿or 葬儀料一覧 主要火葬場データ～ 火葬場予約～川上...

勤務報告フォーム
勤務報告Web版の名前・メールアドレス変更名・日付・出勤時...

URL: <http://kikaku-y.co.jp/training>
ユーザー名: kikakustaff
パスワード: kikakustaff



Q&A Twitter

吉澤先生 @yoshizawasensei
葬儀の疑問にほぼリアルタイムにお答えします。

吉澤先生 @yoshizawasensei
吉澤企画プロデュースのQ&A
神奈川県 多摩区 2016年12月からTwitterを利用しています
10 フォロワー 9 フォロワー

ツイートは非公開です
@yoshizawasenseiさんから承認された場合のみツイートを表示できます。承認をリクエストするには「フォローする」をクリックします。詳細はこちら

研修用 Twitter「吉澤先生」@yoshizawasensei
スタッフ向けの現場での疑問にお答えします。



家族葬の
ウィル

家族葬のウィル
<https://will-sougi.jp/>
ウィルさいたま
ウィルかわさき



一般社団法人
終活研究会

一般社団法人終活研究会
<https://syuukatsu.org/>



ご遺体搬送どっとこむ

ご遺体搬送どっとこむ
<http://goitaihansou.com/>
一般向け搬送事業



火葬式どっとこむ

火葬式どっとこむ
<http://kasoshiki.com/>
火葬式専門の葬祭事業
新規オープン!!



AUDEN JAPAN
WEBSITE&ONLINE SHOP
<https://auden.jp>
ストレッチャー | 担架 | リフター



かわさき北店

リリーフかわさき北店
遺品整理、生前整理、不用品回収
[@relief_kawasaki_kita](https://www.instagram.com/relief_kawasaki_kita)
Instagram ほぼ毎日更新中!

株式会社吉澤企画

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町391
TEL 044-911-3381
FAX 044-931-1637

WEBSITE <http://kikaku-y.co.jp>



Facebook <https://www.facebook.com/yoshizawakikaku>



Instagram @yoshizawakikaku



Twitter @yoshizawa_tw



きかく新聞に関する、質問やご意見、お問い合わせは info@kikaku-y.co.jp